



のはな葛蒲

発行 愛知県立豊橋南高等学校PTA TEL(0532)25-1476 FAX(0532)25-4887



<校章の由来>

天伯原台地上の本校の周辺は起伏に富み、低地には、沼地・湿地も点在している。ここに6月中旬開花する“のはなしょうぶ”の群生は見事であり、天然記念物の指定も考慮されたといわれています。校章は、この“のはなしょうぶ”と“南”をアルファベットの“M”で表したものと組み合わせると共に漢字の“南”をも合わせ、図案化したものです。



写真部作品展「高校生×豊橋市図書館コラボ企画」

大清水図書館ティーンズルームで7月31日(金)まで
令和2年度アートフェスタ(愛知県高等学校総合文化祭)
8/18(火)~23(日)愛知県芸術文化センター
第44回 全国高等学校総合文化祭 WEB SOUBUN 出品
7月31日(金)~10月31日(土) <http://websoubun.com/>

豊橋市中央図書館情報誌
「めがろば vol.27」掲載

PTA活動報告

総務主任 大林 省司

1 PTA総会

5月7日に予定していたPTA総会については、新型コロナウイルス感染症拡大の心配から、書面による総会とし、下記の議案が承認されました。

第1号議案 令和元年度事業報告

第2号議案 令和元年度PTA会計・PTA空調費
会計収支決算報告・監査報告

第3号議案 令和2年度役員・理事選出

*役員として右記の方々が選出されました(敬称略)

第4号議案 令和2年度事業計画

第5号議案 令和2年度PTA会計・PTA空調費
会計収支予算

1年新理事

白井 沢美 内藤 美香 水野 高嗣 京本 由紀 玉井 治美
 松山 恵子 有賀 君江 夏目 久美子 藤村 典孝 山内 真衣子
 石川 光世 伊藤 実由 藤井 晃子 村松 幸子 池田 由美
 諫山 加奈子 關澤 優佳里 芳野 智代 渡邊 亜沙美 荒木 克典
 岡田 尚美 柴田 浩美 伊藤 佳珠代 島崎 佳奈 白井 貴志
 吉見 政俊 渡邊 早苗

2・3年の理事は再任されました。

役職名	氏名	生徒学年
会長	杉浦 伸吾	3年
副会長	藤原 浩巳	3年
	郡山 玲	2年
	光松健太郎	1年
	森島日出夫	校長
書記	芳賀 麻子	2年
	河合 康則	教頭
会計	田野尻加世	1年
	大塚 政典	事務長
監事	小林 紀喜	2年
	井口 直人	1年

2 専門委員会

教育情報委員会



委員長 横田 浩一 (3年)
 副委員長 笹谷 浩美 (2年)
 夏目久美子 (1年)
 学校代表 大林 省司 (総務)

生徒指導委員会



委員長 仲谷 亮 (3年)
 副委員長 太田 和也 (2年)
 藤村 典孝 (1年)
 学校代表 笹瀬 貴司 (生徒指導)

環境保健委員会



委員長 山下夕美子 (3年)
 副委員長 片山 恵子 (2年)
 有賀 君江 (1年)
 学校代表 藤井 元宏 (保健厚生)

研修委員会



委員長 小田 晴久 (3年)
 副委員長 鈴木 茂明 (2年)
 藤井 晃子 (1年)
 学校代表 鈴木 唯史 (進路指導)

皆さんに『エール』を！



PTA会長 杉浦 伸吾

新型コロナウイルスと共存する生活様式にはまだまだ戸惑いもありますが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。例年のようなPTA活動のスタートを切ることが出来ませんでした。会員の皆様には御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

緊急事態宣言が発令され、解除後も新たな生活様式を求められる中で、学校行事や各部活動の大会等の中止や見直しを余儀なくされております。

またPTAも例年と同じ活動は出来ない状況にあり、各委員会の皆様にも大変ご迷惑をお掛けしております。今年度は先生方・生徒達からの要望を伺い、出来る限りの支援をしていきたいと考えております。

今後もコロナ禍が長期化することが予想されますが、withコロナ（新型コロナウイルスとの共存・共生）の環境下でも生徒の皆さんが充実した学校生活を過ごせるようにエールを送ります。そして平時の生活に戻った際には、学業とともに部活動等でも活躍を目指して頑張りたいと思います。

栄冠は君に輝くことを願って！！

コロナ禍の中で



教頭 森田 恭弘

保護者の皆様、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて今年度は、4月6日の入学式の後、通常授業としては6月からのスタートとなってしまいました。子どもたちにとりまして、私たち大人にとりまして、あたかも自己の在り方や家庭の在り方が問われているかのような日々であったかと追想しています。

現在、生徒たちは、例年とは異なる一年であることを感じながらも学習や部活動等に励んでいます。本校といたしましても、リスクとのバランスに配慮しながら、可能な範囲で生徒たちに活躍の場を提供していきたいと考えております。また、臨時休業期間には学習支援の一つとして、100本を超える数のオリジナル動画を作成・配信いたしました。これを機に、ICTを活用した教育活動のさらなる充実を目指しているところです。

そして、私たちは今、誰も経験したことがない先の見えない時代に直面しています。とりわけ生徒たちには、自ら考え主体的に行動する力や、自分の思いや考えを表現する力を身に付けてもらいたいと思っています。南高校はコロナ禍の中でも、前を向いて教育活動を推進してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

同窓会からの寄贈品

同窓会担当教員 丸山 敬彦

本校では、卒業後25年経った年（43歳）に母校へ寄贈するという習慣があります。今年度も本校の23回生（平成8年3月卒業）から、講演会の演題や大型カラーポスターを印刷できる大判プリンターと、物理室の暗幕が寄贈されました。



以前の大判プリンターは壊れて修理ができず、使用できない状態でした。また、物理室の暗幕は劣化して破れ、暗幕として機能していませんでした。

大判プリンターは、84cm幅のロール紙をカラー印刷することができ、画像もたいへん鮮明です。プレゼンテーションで使用するポスターの作製にも活用できます。物理室の暗幕は、光の実験の際にたいへん助かっています。生徒の学習活動に役立つ寄贈をしていただき、ありがとうございました。大切に使用させていただきます。

3年普通科 進路講話

講師に富山大学教授船橋伸一先生を迎え、5月下旬に予定されていた進路講話を6月29日に行いました。船橋先生は昨年、共著で先生の持つ入試情報をまとめた「夢をかなえる大学選び」を上梓されています。

講話では受験人口の減少に対し、大学数が増えている現状とその影響にはじまり、刻々と変化する受験の環境について具体的に分かりやすくお話していただきました。

また、講話の内容を踏まえて大学の選び方について、自分の興味や将来を見据えるとともに、より高い目標を持って努力を続けるよう、アドバイスをいただきました。



ALT紹介

ALT Luzviminda Gushiken



Hello, everyone! My name is Luzviminda Gushiken. I am from the Philippines. My husband is from Okinawa. I like cooking, reading books and gardening. I also love to take a walk in the big park near my house. If you see me, say Hi and let's have a chat.

前期生徒会

ピンチこそチャンスに

3-5 鷺坂 聡孝

私は先日の選挙の冒頭で「生徒の声を形にする」と申し上げました。この言葉を演説の序章で述べた理由は、この事が今年の行事運営で最も必要な任務であると思ったからです。「感染防止の中行われる南高祭」は前例がありません。だから今年は私たちが前例をつくらなければならない、非常に大きな分岐点となる年になります。そのような中で、今年度の行事の方針は180度変えざるを得ない状況にあります。たった一つの工夫があるか無いかで、行事の成功への振幅は大きく変わるはずですが、固定観念に囚われすぎない斬新な考えが最も求められる今年の南校祭において、私たち前期生徒会役員の責任が大いに求められる事は常に自覚しています。私自身も生徒会長を務めていく上で不安な事は多くあります。何をすべきなのかを熟考し、行動に移さなければ任務は果たせません。ですので私たち前期生徒会は行事において自信をもって行動し、今までになく、楽しさの詰まった行事の運営を目指していきたいと思えます。3カ月という短い任期ですが、宜しくお願い致します。



後列左から

筒井陸空（書記） 松下文太（会計） 鈴木和真（会計）

前列左から

宮原実優（副会長） 鷺坂聡孝（会長） 望月珠希（書記）

教育コース3期生のスタート

1年5組 四方 美羽

6月1日、EDU開校式が行われました。私たち41名は「10年後の自分」について決意表明をしました。そして、校長先生、愛知教育大学の先生から、人を育てる教育の仕事について、教育コースでのさまざまな人との出会いの大切さ、また、新しい入試制度についてお話をいただきました。



私は10年後の自分について「子どもと一緒に成長していける教師を目指したい。」と決意しました。教育コースでは小学校から大学、地域までたくさんのお会いの場があります。それら一つ一つの出会いを大切に、弱い立場の人、教える側の人、いろいろな視点から物事を考えられるようになりたいと思っています。また、EDUの活動を通して、大学進学に向けて思考力・判断力・表現力を伸ばしながら、自分の思い描く教師像を膨らませていきたいと考えています。

A.I 社会、教育の向かう先は

1年5組 池田 圭祐

6月29日、私たちEDU1年生は、愛知教育大学の清水克博先生から、これからの時代に対応する教育についての講義を受けました。

A.Iの発達が進む今の時代、「たくさんの情報から正しいものを選び、それを基に新たなものを作り出す力」が必要だとお聞きし、私はいたく共感しました。先日、「これからは大学入試も変わり、知識量ではなく思考力、判断力が必要になってくる」と聞いたばかりだったからです。社会で求められるものが変われば、それに必要な人材の育成法も、そのための教師の役割も変わっていくでしょう。教師を志す者としては決して軽視できないことです。



日本の教育の良さが世界に認められていることも教えていただきました。その良さは失わないまま、変わっていく時代に対応できるように、学んでいきたいと思っています。



がんばってます!

部活動紹介



サッカー部

部長 2-2 河合 亘輝

僕たちサッカー部は2年生18人、1年生9人の合計27人で活動しています。顧問の先生が変わり、部員全員がまだ慣れない中ですが、協力をして日々の練習に取り組んでいます。今年は例年と違い、新型コロナウイルスの影響で部活を始めるのが6月になり、練習をする時間がとても減ってしまったので、1日1日の部活を大切にしていきたいです。

また、今年は1年生に上手な子がたくさん入ってきたので、2年生は1年生にレギュラーを取られないように、1年生は2年生を追い抜けるようお互い努力をしています。特に、サッカーにはチームワークがとても大切なので、常に練習中も全員で声を出し、チームの士気を高めています。これからも協力して頑張っていきたいと思っています。



演劇部

部長 2-4 彦坂 晃

私たち演劇部は3年生9人、2年生5人、1年生3人の合計17人で活動しています。人数は少ないですが、だからこそ一人ひとりの個性を活かした演劇をしようと日々頑張っています。今年は新型コロナウイルスの影響で全国大会へと繋がる夏の大きな大会が中止になり、モチベーションが下がり気味です。しかし、新たに新入部員を迎えた今、心機一転、冬の大会こそはと日々の練習に励んでいます。演劇は舞台に立つキャストと、舞台裏でキャストを輝かせるスタッフの息が揃って初めて成り立ちます。そのため先輩や後輩、キャストとスタッフ関係なく仲良くあることが大切だと考えています。これからも、常に真面目に楽しめる雰囲気大事にしていきたいです。



次号は、柔道部・家庭部・文芸部を紹介します

2学期の主な学校行事予定

始業式	8月24日	中間考査	10月6日～10月9日
防災訓練	8月24日	中学生体験入学	10月10日
課題テスト	8月24日～8月26日	530運動	10月23日
教育実習	8月31日～8月11日	2年生修学旅行	10月28日～10月30日
南高祭 オープニング	9月16日	期末考査	11月25日～12月1日
文化祭	9月17日	保護者会	12月17日～11月22日
体育大会	9月18日	終業式	12月23日